

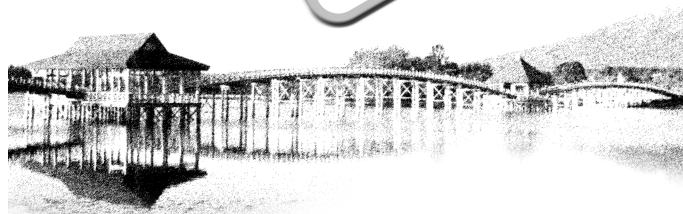
フッドリバーモールを見学

7月9日（月）、鶴田小学校の3年生75人が、「鶴田フッドリバーモール店」のオープンに先駆けて店舗見学をしました。

これは(株)スーパーストアが「子どもたちに社会学習の機会を与えたい」ということで、鶴田小学校の児童を招待してくれたものです。児童たちは2班に分かれ、スタッフの説明を聞き店内を隅々まで案内してもらい「従業員は何人いるか」「勤務時間は何時間か」などいくつかの質問をしながら見学を楽しみました。店頭にはアルミ缶・ペットボトルなどを回収するリサイクルステーションが設置され、駐車場の一部にもリサイクルバイオチップが敷き詰められたりと、地球に優しい環境活動にも配慮されていました。



△根立部長さんの案内でショッピングセンター内を見学



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを
役場企画課広報国際係までどしどしお知らせ
ください。(☎22-2111 内線264)

交通マナーアップ・鶴田開催

7月11日（水）、国際交流会館で交通安全決起大会が行われ、町交通安全協議会や町交通安全母の会など29団体が参加し、交通安全の推進を誓い合いました。

決起大会では、中央保育所の子どもたちによる鼓笛隊の演奏や県警音楽隊とカラーガード隊による演奏と演技が行われました。また中央保育所の鼓笛隊が「僕たちわたしたちは右を見て左を見て渡ります。前を見て後を見て渡ります」と元気に誓いの言葉も述べました。大会終了後に参加者は、交通安全のメッセージが書かれたプラカードを持ち、町内をパレードし町民に交通安全を訴えました。



△役場から出発し、本町通りを経由してパレードが行われました

負けるな頑張れあと少し

7月23日（月）、鶴田町学童水泳大会がB&G海洋センタープールで開催されました。

夏休みが始まったこの日、町内6つの小学校から約80人の児童が参加し、20種目に分かれ自慢の泳ぎを競い合いました。

高学年の種目では大人顔負けのスピードで熱戦が繰り広げられ、観客の声援も一際大きくプール内に響いていました。

最後に大会で一番盛り上がるリレーが行われ、女子リレー25m×4は鶴田小学校（記録1分21秒74）が、男子リレー25m×4は菖蒲川小学校（記録1分16秒51）が接戦の末、見事優勝を果たしました。



△保護者や友達の熱い声援に選手たちの泳ぎにも力が入ります



△「青い山脈」の曲に合わせて歌いながら体操をする「うた体操」

自分の健康は自分で守ろう

7月24日（火）、ことぶき大学の第3回目の講座が公民館で開かれ、約100人の町民が参加し勉強しました。

今回は野田美保子さん（弘前大学医学部作業療法学科准教授）が講師として、昨年実施した体力テストの結果公表と体力アップ体操の指導を行いました。体力テストの結果、当町では男女共に下半身の筋力が弱っている傾向が分かり、参加者たちは下半身を鍛える体操などを学びました。そのほかに、嵯峨井勝さん（青森県立保健大学院教授）による「脳卒中、心臓病、がんを予防するために」という講演も行われ、健康の知識を深めました。

未来のリーダーたちが研修

7月26日（木）～27日（金）の2日間、町ジュニアリーダーの研修会が、梵珠少年自然の家で開催され、小学生11人、中学生9人が参加し、普段の生活では味わえない貴重な体験をしました。

参加者たちは梵珠少年自然の家到着後、自分たちが寝るためのテントを設営。それから、空き缶の中に米を入れてご飯を炊いたり、水を入れた紙皿でゆで卵を作ったりと、アウトドアのテクニックを学びながら昼食の準備をしました。中学生が小学生をサポートしながら、お互いに協力し合い共同生活をする素晴らしい研修会となりました。



△ジュースやビールなどの空き缶を利用してご飯を炊きました